

事務事業名	成人健康相談事業		<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業	法令根拠	老人保健法
政策名	05	安心して暮らせる保健・医療環境づくり	所属部門	住民福祉 部	保健福祉 課 保健推進 係(グループ)
施策名	12	生涯を通じた健康づくり	課長名	江口 久子	担当者名 三枝 泰子 (内555)
基本事業名	31111	健康づくりの充実	予算科目	会計 款 項 目 事業	健康相談事業
全庁共通課題	<input type="checkbox"/> 協働のまちづくり <input checked="" type="checkbox"/> 男女共同参画 <input type="checkbox"/> 食のまちづくり <input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 次世代				
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 全体計画の投入量を記入 ( 開始年度 不明 年度 ~ ) ( 年度 ~ 年度 )				

事業概要 健康や疾病に関する疑問や不安等の表出でき、自己の生活の中での健康行動を振り返る場となるよう、相談の機会を設置している。また、健康手帳を作成し、健診結果・血圧等の健康管理情報の管理に役立てられるよう3各種健診受診者に交付している。	全体計画	(単位:千円)
	特定財源	
	一般財源	
	その他	
	事業費計(A)	
	正規職員従事人数	
人工		
人件費計(B)		
トータルコスト(A)+(B)		

1 現状把握の部 (DO)	
(1) 事務事業の目的と効果 手段(具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	
16年度実績 実施方法: 来所(毎週金曜日午前9時~午後5時)、電話(随時)、地域・団体からの希望に応じて場を設定し実施。村団内容: 血圧測定・体脂肪測定や検診結果等の情報に基づく保健指導等。相談内容は多種多様である。主に広報・あいあいカレンダーで周知。 17年度計画 16年度と同様	活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 実施日数(開催日数) 日 イ ウ
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 全町民(健康や疾病に関する疑問・不安等を抱えた方)	対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 相談件数 件 イ 健康手帳交付数 件 ウ
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 健康や疾病に関する疑問の解消、不安等の軽減が図れ、自己の健康行動をより積極的に取ることができる。	成果指標(対象における意図された対象の程度)数字は記入しない 名称 単位 ア 利用者の満足度 % イ 健康手帳の利用率 % ウ
結果(どんな結果に結び付けるのか) 健康度の向上、生活習慣病の予防・悪化の防止が図れる。	上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 ア 町民の生活習慣病罹患率 % イ ウ

(2) 総事業費・指標等の推移																																																																																																																																																																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>単位</th> <th>14年度(実績)</th> <th>15年度(実績)</th> <th>16年度(実績)</th> <th>17年度(見込)</th> <th>18年度(目標)</th> <th>19年度(目標)</th> <th>年度(最終目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特定財源</td> <td>千円 454</td> <td>349</td> <td>291</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>千円 58</td> <td>190</td> <td>544</td> <td>565</td> <td>565</td> <td>565</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>千円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費計(A)</td> <td>千円 512</td> <td>539</td> <td>835</td> <td>565</td> <td>565</td> <td>565</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>正規職員従事人数</td> <td>人</td> <td></td> <td>0.0976</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>人工</td> <td>年間</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>人件費計(B)</td> <td>千円 0</td> <td>0</td> <td>901</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>トータルコスト(A)+(B)</td> <td>千円 512</td> <td>539</td> <td>1,736</td> <td>565</td> <td>565</td> <td>565</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>活動指標</td> <td>ア 日</td> <td>240</td> <td>240</td> <td>240</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>イ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>対象指標</td> <td>ア 件</td> <td>544</td> <td>357</td> <td>133</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>イ 件</td> <td>376</td> <td>927</td> <td>274</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成果指標</td> <td>ア %</td> <td></td> <td></td> <td>不明</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>イ %</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>上位成果指標</td> <td>ア %</td> <td></td> <td></td> <td>不明</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>イ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	単位	14年度(実績)	15年度(実績)	16年度(実績)	17年度(見込)	18年度(目標)	19年度(目標)	年度(最終目標)	事業費								特定財源	千円 454	349	291					一般財源	千円 58	190	544	565	565	565		その他	千円							事業費計(A)	千円 512	539	835	565	565	565	0	人件費								正規職員従事人数	人		0.0976					人工	年間							人件費計(B)	千円 0	0	901	0	0	0	0	トータルコスト(A)+(B)	千円 512	539	1,736	565	565	565	0	活動指標	ア 日	240	240	240					イ								ウ							対象指標	ア 件	544	357	133					イ 件	376	927	274					ウ							成果指標	ア %			不明					イ %								ウ							上位成果指標	ア %			不明					イ								ウ						
単位	14年度(実績)	15年度(実績)	16年度(実績)	17年度(見込)	18年度(目標)	19年度(目標)	年度(最終目標)																																																																																																																																																																																		
事業費																																																																																																																																																																																									
特定財源	千円 454	349	291																																																																																																																																																																																						
一般財源	千円 58	190	544	565	565	565																																																																																																																																																																																			
その他	千円																																																																																																																																																																																								
事業費計(A)	千円 512	539	835	565	565	565	0																																																																																																																																																																																		
人件費																																																																																																																																																																																									
正規職員従事人数	人		0.0976																																																																																																																																																																																						
人工	年間																																																																																																																																																																																								
人件費計(B)	千円 0	0	901	0	0	0	0																																																																																																																																																																																		
トータルコスト(A)+(B)	千円 512	539	1,736	565	565	565	0																																																																																																																																																																																		
活動指標	ア 日	240	240	240																																																																																																																																																																																					
	イ																																																																																																																																																																																								
	ウ																																																																																																																																																																																								
対象指標	ア 件	544	357	133																																																																																																																																																																																					
	イ 件	376	927	274																																																																																																																																																																																					
	ウ																																																																																																																																																																																								
成果指標	ア %			不明																																																																																																																																																																																					
	イ %																																																																																																																																																																																								
	ウ																																																																																																																																																																																								
上位成果指標	ア %			不明																																																																																																																																																																																					
	イ																																																																																																																																																																																								
	ウ																																																																																																																																																																																								

(3) 事務事業の環境変化・町民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か? 日常抱えている健康や疾病に関する疑問や不安に、適切に対応することは、住民の健康を守るために必要であるから。	事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか、開始時期と比べてどう変わったのか? テレビ・新聞等メディアから発信される健康・疾病に関する情報が氾濫しており、個人が積極的に選択しやすくなった反面、その情報に惑わされている現状がある。
この事務事業に対して関係者(町民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられていますか? 血圧測定等、継続して活用している対象者もいる。	

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との結びつき この事務事業の目的は町の政策体系に結びつくか? 意図することが上位施策に結びついているか?	<input type="checkbox"/> 結びつかない [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 結びつく [理由] ↷	健康や疾病に関する疑問の解消や不安の軽減に有効であるため
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を町が行わなければならないのか? 税金を投入して、達成する目的か?	<input type="checkbox"/> 手が引ける [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 手が引けない [理由] ↷	他に相談を受付ける機関がない(かかりつけ医が担当問題でもあるが、気軽にという点では現状では困難ではないか)
	対象・意図の拡大又は縮小余地 対象と意図の拡大・縮小の余地はないか?(拡大による成果向上、限定・縮小による公的関与の適正化やコスト削減はできないか)	<input type="checkbox"/> 余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↷	健康や疾病に関する疑問や不安は誰もが抱える可能性があるため、対象は適当である。
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか? 何が原因で成果向上が期待できないのか?	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がある [原因] 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 余地がない [理由] ↷	利用者を増加させることにより成果拡大は可能ではないか
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無と有の場合の問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	他に相談を受付ける機関がない(かかりつけ医が担当問題でもあるが、気軽にという点では現状では困難ではないか)
	類似事業との統廃合余地 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか? 類似事業との統廃合余地はないか?	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↷ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 上記他に手段等の統廃合が可能 3 改革・改善方向の部へ <input type="checkbox"/> 上記他に手段はあるが統廃合できない ↷ [理由] 類似事業は無い。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ↷ [理由]	
	全庁共通課題の貢献 全庁共通課題の解決に対してこの事業はどんな貢献をしましたか?	<input checked="" type="checkbox"/> 貢献した ↷ 【具体的に】 <input type="checkbox"/> 貢献していない ↷ 【全庁共通課題にもかかわらず貢献していない場合はその理由】	町民の健康に暮らすための相談の場として貢献している。
	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか?(工法の適正化など)事業費を削減した場合の影響の有無と、問題解決策	<input type="checkbox"/> 影響無 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 【具体的な影響】 ↷ 【問題解決策】 3 改革・改善方向の部へ	類似事業はなく、多くの健康情報があふれているが、個人にあった情報を選択する場として必要
効率性 評価	人件費(業務所要時間)の削減余地 成果を下げずに所要時間を削減できないか? 成果を下げずに低賃金の担当者で遂行できないか?(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 可能 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 [理由] ↷	人件費削減では対応できない。
	公平性 評価	受益者負担の適正化余地 受益者負担と一般財源が公平・公正な配分になっているか?	<input type="checkbox"/> 適正化余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部へ <input checked="" type="checkbox"/> 適正化余地がない [理由] ↷ 気軽に健康等について相談できる場として、受益者負担が発生することは不適當と考える。

3 改革・改善方向の部(PLAN)

(1)今後の事業の方向性(改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	(3)改革・改善による期待成果																						
成果の向上余地・事業費の削減余地 健康手帳が効果的に利用されているか調査が必要。また、相談を希望している方が利用できているのか調査が必要(日中帯のみ実施であることでの利用しづらさは無いのか)また、団体からの健康相談の希望が減少傾向である。	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×		低下		×	×
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持			×																			
	低下		×	×																			
(2)改革, 改善を実現する上で解決すべき課題は何ですか? それをどう解決していきますか?  健康手帳の活用状況の確認 交付者へのアンケート等の実施 相談利用者への満足度確認 利用者へのアンケート等の実施 相談を利用したことの無い方への要望・意見の確認 アンケート等の実施																							